

区議会レポート

59号

2019年10月17日発行

発行

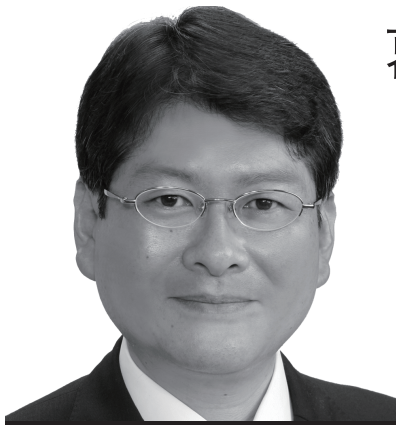
かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

f a x 03-3697-0137



葛飾区議会議員

かわごえ誠一

本号の内容

表面：台風19号の対応について

裏面：区議会第三回定例会報告

葛飾区の台風19号の対応について

◆10月12日から13日にかけて来襲した台風19号により、全国各地に甚大な被害が発生しました。被災された方には心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。◆葛飾区でも11日から土のうステーションにおいて土のうが配布されるなど事前対応がされました。12日には避難指示二続き避難勧告が発令され対応に追われました。◆葛飾区ではまず、地区センターなどの区有施設の他、2階以上に体育館がある小・中学校などが避難所として開設され、その後、順次全小・中学校などが避難所として開設されました。◆最終的に葛飾区内で区立施設と小・中学校の他、都立学校なども含め117箇所の避難所が開設され、計19,801名の方が避難されました。◆かわごえ誠一も葛飾小学校の避難所の開設の対応にあたり、避難所運営本部として泊まり込みました。葛飾小

た地域とは紙一重だったと思います。今回の台風では葛飾区としても様々な課題が残されたと感じています。◆今回、区としては当初避難所にペットを受入れず議論になりましたが、葛飾小学校では避難所運営本部としてペット同行避難を受入れました。これは、過去の避難所運営会議などで検討されてきた成果です。区内では開設訓練が行われていない避難所もあります。今後、各避難所の体制整備を急ぐ必要があります。これを機会に地域の避難所がどのように運営されているのか関心を持っていただけると幸いです。

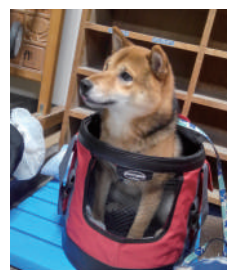


葛飾小学校の教室で仮眠を取る避難者



避難所として開放された葛飾小学校体育館

小学校には約300名の方が避難されました。幸い区内では堤防の決壊などはありませんでしたが、大きな被害が出



避難したペット



葛飾小学校避難所にて

かわごえ誠一連絡先

〒124-0012 葛飾区立石8-47-18

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : info@kawagoeseiichi.com

かわごえ誠一オフィシャルサイト

www.kawagoeseiichi.com

日々の活動はFacebookをご覧ください。

かわごえ誠一プロフィール

●昭和38年3月川崎市生まれ ●東海大学第二工学部建設工学科卒 ●立石在住31年 ●一男二女の父親 ●保育園/学童保育クラブ父母会、小・中学校PTA、おやじの会、図書館友の会、子育てネットワーク、保田しおさい学校、三番瀬保全活動などに携わる ●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●本田消防団第四分団員 ●葛飾区ポッチャ協会会長 ●元都議会議員伊藤まさき秘書を経て平成25年区議会議員選挙で初当選・平成29年二期目当選 ●区議会所属：文教委員会副委員長、地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会、広報委員会

葛飾区議会第三回定例会閉会

◆去る10月11日に葛飾区議会第三回定例会が閉会しました。今定例会では携帯型翻訳機購入費や保育園無償化の補助などを含む補正予算27億2千3百万円が可決されました。また、塩澤雄一教育長が任期満了により10月4日付けで退任し、変わって小花高子新教育長の人事案が承認され着任しました。

■かわごえ誠一文教委員会副委員長就任■

◆葛飾区議会では二年で役職の交代が行われます。今回最終本会議で各委員会の構成が変更されました。かわごえ誠一の所属は総務委員会から文教委員会へ移り、文教委員会副委員長に就任しました。合わせてかつしか区民連合幹事長を退任しました。

決算審査特別委員会分科会報告

◆今定例会では平成30年度葛飾区会計決算審査特別委員会が設けられ、4つの分科会に別れ審査されました。かわごえ誠一は総務費などを審査する第一分科会、教育費などを審査する第四分科会に所属しました。以下、かわごえが各分科会で述べた主な意見を掲載します。

第一分科会（総務費・産業経済費他）

◆総務管理費の文書管理において、公文書管理の条例化を改めて求めるとともに、専門性を持った人材の確保を求めます。◆災害対策では水害対策に向け、自治町会へのゴムボートの助成の周知を求めます。◆人権推進費では男性の育児参加講座で、父親の子育ての仲間作りや人材育成のため、専門家等と連携した講座の企画を求めます。◆区民費の地域活動団体事業費助成は区報で活動実績の紹介をして下さい。◆地域貢献活動支援委託費では、地域貢献サポートデスクが社会福祉法人の事業へ移管されますが、区の責任を明確にすべきです。◆文化振興では地域での芸術活動の助成制度を求めます。また広報誌ミルでアーティストの活動紹介などを進めて下さい。◆産業経済費は町工場の魅力を発信するための自主的な活動のオープンファクトリーへの支援を求めます。

第二分科会（教育費・各特別会計他）

◆教育総務費の学校図書館は研究校での成果を評価しますが、今後、教育委員会内にスーパーバイザー等の配置を求めます。◆不登校対策には校内適応教室の設置を評価し、今後の拡充を求めます。また、不登校児童生徒の保護者支援のための取組みを求めます。◆小学校費において副校長の業務支援のための学校経営業務支援員及び、教員の負担軽減のためのスクールサポートスタッフの配置は評価します。今後、拡充に向け地域と連携した人材確保拡を求めます。◆社会教育費の区民大学は東京理科大との連携について再構築を進めて下さい。◆柴又文化的景観は都市計画道路の道路拡幅を見据え、持続可能な整備計画の策定を求めます。◆図書館管理運営はIT化時代に沿った資料収集の他、職員の人材育成、公共施設の再編を見据えた整備を検討を求めます。

区政情報

区民大学講座

◆ヤングケアラーとは、病気、障害、高齢、精神的な問題などを抱える家族をケアする子どもを指します。◆まず現在の課題を知り、私たちに何が出来るのかを共に考えたいと思います。

ヤングケアラーって知っていますか？

◆講師 澁谷智子氏

◆成蹊大学文学部現代社会学科准教授

著書『ヤングケアラー～介護を担う子ども・若者の現実』（中公新書2018）等

◎一部 講演会

◎二部 シンポジウム（登壇者：当事者・支援者）

◆日時 令和元年11月3日（日・祝）14時00分～16時30分

◆場所 エコライフプラザ / 立石図書館2階研修室 定員 80名

◆対象 子ども・若者支援に関心のある方・ヤングケアラー当事者・支援者

■申し込み・問い合わせ・連絡先 ■

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 区民大学担当係

電話：5654-8475（直通） ファックス：5698-1541